

防災・節電セミナー開催！

エンジンの担当者(右)から
発電機の扱い方を教わる
参加者＝浜松市西区で



LPガス販売のエンジン（浜松市中区）と浜松いわた信用金庫は、地域の自治会向けの防災・節電対策セミナーを西区の大平台自治

防災・節電対策で
自治会にセミナー
エンジンなど

会館で開き、約四十人が参加した。

エンジンの担当者が講師を務めた。太陽光発電と蓄電システムを導入することで、停電時にも電気の供給が確保できることなどを紹介。電気代の高騰に対する「自家消費を目的とした太陽光の導入メリットが大きい」と説いた。屋外では小型発電機の扱い方を指導した。

セミナーは、地域貢献活動を通じて企業価値を高めながら、本業の収益につなげるエンジンの「戦略的CSR」の一環で実施した。（木造康博）

浜松いわた信用金庫入野支店様と協力し、大平台シニアクラブの皆様に「防災・節電対策セミナー」を開催しました。

大規模災害時などの電力確保について、蓄電池や家庭用太陽光発電設備の活用や、プロパンガスを使った小型発電機の利用方法などを紹介し、利用方法を学びました。また太陽光発電設備は災害時に使用するだけではなく、自家消費にまわすことで電気代の削減になることをご説明しました。これは、最近の電気代高騰に対する有効な対策となります。導入に向けての補助金情報など盛だくさんな内容のセミナーとなりました。

今後も地域の会社とパートナーを組み、地域の皆様の多種多様なニーズにお応えできるよう、様々なイベントを企画、開催していきます。

令和4年(2022年)6月8日(金)

中日新聞

